

入札説明書及び設計図書等に対する質問回答書

工事名：天保山大橋橋梁点検台車更新工事（2026-岸）			問合せ日：2026 年 8 月 4 日 回答日：2026 年 8 月 7 日
記載箇所	質問	回答	
1. 取替要領計画図（その1） 2. 取替要領計画図(その1～5) 仮設計画図（左岸側） 3. 別表-5 作業船工程 取替要領計画図(その3) 仮設計画図（左岸側）	1. 吊り元支持金具と既設控え車用レールを固定する際に、レールのH形鋼下フランジにボルト用の孔明をすることは可能でしょうか。削孔箇所は防錆処置を施します。 2. 左岸側は台船と橋脚基礎が干渉するので、橋脚と施工位置（新旧台車の撤去・設置位置）の離隔を大きく取っています。この時、パイプ吊り足場と橋脚間の作業員の動線を確保するため、橋脚側の吊り足場を延長する必要があると考えますが、この延長分は設計変更の対象となりますでしょうか。 3. 取替要領計画図(その3)で新設台車を吊上げる際に台船を橋脚側にシフトしていますが、仮設計画図（左岸側）を見ると、橋脚基礎に干渉するためシフトできません。この場合、台船を180度旋回させる方法や、橋脚と施工位置の離隔をさらに大きく取る方法などがありますが、どのように計画されていますでしょうか。	1. 当初設計においては削孔について想定していないものとお考え下さい。 2. 監督員が必要と認めたものについては設計変更の対象となります。 3. 貴社にてお考えください。	

